

# JEITA

電子情報技術産業協会技術レポート

Technical Report of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

*JEITA CPR-5204F*

## ホーム受信システム機器 Cable Distribution Equipments for Home Use

1992年3月制定

2011年5月改正

作成

AV&IT標準化委員会

AV & IT Standardization Committee

発行

一般社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

## 目 次

ページ

## まえがき

1 適用範囲 .....	1
2 引用規格及び文書 .....	1
3 用語の定義 .....	1
4 機器の種類 .....	2
5 帯域区分 .....	3
6 性能 .....	3
6.1 電气的性能 .....	3
6.2 構造 .....	3
7 使用条件 .....	3
8 試験方法 .....	4
8.1 測定方法 .....	4
8.2 公差 .....	4
9 性能表示 .....	4
解説 .....	13

## まえがき

この規格は、一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）AV&IT 標準化委員会 受信システム・アンテナ標準化グループが **JEITA TSC-16**（電子情報技術産業協会規格類の作成基準）の様式によって作成したものである。

この規格は、著作権法によって保護されている著作物であるため、許可なくこの規格の一部又はすべてを複製・転載することを禁止する。

この規格は、この規格の一部が、工業所有権（特許権、実用新案権、意匠権など）に抵触する可能性に関係なく制定されている。一般社団法人 電子情報技術産業協会は、このような工業所有権に係る確認について、責任はもたない。

# 電子情報技術産業協会技術レポート

## ホーム受信システム機器

### Cable Distribution Equipments for Home Use

#### 1 適用範囲

この技術レポートは、衛星放送を含むテレビジョン放送の受信設備で、端末の数が8端子程度までのいわゆるホーム受信システム等において一般的に使用される機器（以下、ホーム受信システム機器という。）の望ましい性能について規定する。

#### 2 引用規格及び文書

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。

**JEITA CP-5205B** ホーム受信システム機器の測定方法

#### 3 用語の定義

このレポートで用いる主な用語の定義は次による。

##### 3.1

##### U/V 混合器

VHF 信号と UHF 信号とを相互に干渉しないように混合し、一つの出力端子から取り出す機器。

##### 3.2

##### VHF 混合器

FM・VHF (L) 信号と VHF (H) 信号とを相互に干渉しないように混合し、一つの出力端子から取り出す機器。

##### 3.3

##### BS/U・V 混合器

BS-IF 信号と VHF・UHF 信号とを相互に干渉しないように混合し、一つの出力端子から取り出す機器。

##### 3.4

##### CS・BS/U・V 混合器

CS-IF・BS-IF 信号と VHF・UHF 信号とを相互に干渉しないように混合し、一つの出力端子から取り出す機器。

##### 3.5

##### U/V 分波器

VHF・UHF 混合信号を相互に干渉しないように VHF 信号と UHF 信号に分波する機器。

##### 3.6

##### BS/U・V 分波器

BS-IF 信号と VHF・UHF 混合信号とを相互に干渉しないように BS-IF 信号と VHF・UHF 信号に分波する機器。